

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成25年5月2日 (2013.5.2)

【公開番号】特開2011-215819(P2011-215819A)

【公開日】平成23年10月27日 (2011.10.27)

【年通号数】公開・登録公報2011-043

【出願番号】特願2010-82773(P2010-82773)

【国際特許分類】

G 0 8 B 29/02 (2006.01)

G 0 8 B 25/04 (2006.01)

【F I】

G 0 8 B 29/02

G 0 8 B 25/04 E

【手続補正書】

【提出日】平成25年3月14日 (2013.3.14)

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のセンサが接続され且つネットワークを介してサーバ装置が接続される制御装置であって、

前記センサから送信された検知結果を受信する第 1 受信手段と、

前記第 1 受信手段が受信した前記検知結果に応じて警報を送信する第 1 送信手段と、

前記ネットワークを介してサーバ装置から、メンテナンス対象のセンサを特定する対象特定情報を含み当該センサに対するメンテナンスの実行を指示する制御信号を受信する第 2 受信手段と、

前記第 2 受信手段が受信した前記制御信号に応じて、前記センサに対してメンテナンスを実行する実行手段とを備え、

前記第 1 送信手段は、前記実行手段が前記センサに対してメンテナンスを実行している間に、他のセンサの前記対象特定情報を含む検知結果を前記第 1 受信手段が受信した場合、当該検知結果に応じて、前記警報を送信する

ことを特徴とする制御装置。

【請求項 2】

前記第 2 受信手段は、メンテナンス対象の前記制御装置を特定する対象特定情報を含み当該制御装置に対するメンテナンスの実行を指示する制御信号をサーバ装置から受信し、

前記実行手段は、前記制御装置に対してメンテナンスを実行し、

前記実行手段が前記制御装置に対してメンテナンスを実行している間に、前記センサの前記対象特定情報を含む前記検知結果が送信された場合、当該検知結果を受信できない旨のメッセージを当該センサに対して送信する第 2 送信手段と、

前記実行手段が前記制御装置に対するメンテナンスの実行を終了した後、前記センサに記憶された前記検知結果を取得する取得手段とを更に備える

ことを特徴とする請求項 1 に記載の制御装置。

【請求項 3】

各前記センサには、各前記センサを各々識別するためのアドレスが各々付与されており

、

前記第2受信手段は、メンテナンス対象のセンサに付与された前記アドレスを含む前記制御信号を受信する

ことを特徴とする請求項1又は2に記載の制御装置。

【請求項4】

各前記センサは、グループ分けされており、各前記センサには、グループアドレスが更に付与されており、

前記センサに付与された前記アドレス及び前記グループアドレスの対応関係を記憶する記憶手段を更に備え、

前記第1送信手段は、前記実行手段が前記センサに対してメンテナンスを実行している間に、当該センサに付与された前記グループアドレスと異なる前記グループアドレスが付与された他のセンサから検知結果を前記第1受信手段が受信した場合、前記警報を送信する

ことを特徴とする請求項3に記載の制御装置。

【請求項5】

各前記センサには、IP (Internet Protocol) アドレスが各々付与されており、

前記第2受信手段は、メンテナンス対象のセンサに付与された前記IPアドレスを含む前記制御信号を受信する

ことを特徴とする請求項3又4に記載の制御装置。